

(選挙すべき議員の数28人)
小平市選挙管理委員会

(1) 平成27年4月26日執行

**市長と
がむっせ** 憲法と「市民の暮らし、福祉第一」を柱にがんばっています

木村まゆみの お約束

- 認可保育園増設で待機児解消を
- 医療費・介護費用の減額免除制度拡充。特養・グループホーム増設
- にじバスを鷹の台駅まで延伸。
コミタクを鷹の台西部方面と上水本町に
- 3・2・8号線、3・3・3号線など大型道路建設反対。生活道路の整備優先に
- トイレの洋式化など学校施設の改修

初めて市議会に出させていだいた時の決意、「自分で声を上げられない高齢者や子どもたちの思いを市政に届ける」を4期16年間貫いてきました。所得の低いデイサービス利用者の食事代の補助（一食につき2000円）を実現。共産党が与党の小林市長になっても、この4年間で14園もの新しい認可保育園ができました。また、消費税増税などで市民負担が増すなか、家庭ゴミ回収の無料を守っています。

しかし、まだまだ課題は山積しています。みなさんと力をあわせて、子どもたちがぐんぐん、やかに育ち、高齢の方が安心できる、くらしく福祉第一のまちづくりに全力でとりくみます。ひきつづき私を市議会で働かせてください。

木村まゆみさんに期待します

小平市長	小林正則
元日弁連会長	宇都宮健児
参議院議員	吉良よし子

**海外で
安倍政権
の暴走** **「戦争する国」ストップ!**
消費税10%キツパリ中止を!

●1952年京都生まれ ●ベトナム戦争に衝撃を受けて平和運動に参加 ●府中高校卒業後、夫の争議を手伝い、5人の子どもを育てながら複写機メーカーにて23年間勤務。保育園父代会事務局長、学童クラブ母会会長、小児館と広場でなつこ会会長、津田町自治会副会長など、を歴任 ●現在小平市議（4期）、市議会生活文化委員、湖南衛生組合会長。党市議団員 ●家族・夫・次男・次女一人、三男、ねこいぬ



日本共産党
木村まゆみ
きむら真弓

小平を良くする サービスマン!



吉本 ゆうすけ **32** 歳

吉本ゆうすけのこうします！

- 市の窓口サービスを自宅でも受けられる仕組みを作る
- 市内の生活道路、路側帯をもう30cm拡大を
- 小川駅西口・小平駅北口の再開発を推進
- 最後まで自宅で暮らせる介護の体制を作る
- 若い、新しいファミリーを応援する市政サービスを
- 体育館やグラウンドを多くの人が使える工夫を

プロフィール

2005年 常盤大学 コミュニティ振興学部卒。認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に勤務。アジア地域の医療、生活支援ならびに国内で社会貢献活動の広報・指導、年約50回の講演を行う。

2011年 東京都議会議員斉藤あつし秘書。

2013年 小林正樹氏の3期目選挙の事務長として勝利を支える。

〔現在〕小平市健康づくり推進委員／NPO法人スポーツカウンシルゲイン理事
〔家族〕小川西町に妻と2人暮らし。

小平市長
小林正則
 元衆議院議員
末松義規
 東京都議会議員
斉藤あつし

**20%の
プレミアム付き
商品券を発行へ**

**待機児童解消へ
認可保育園を
14園新設**

**スクール
カウンセラーや
スクールソーシャル
ワーカーの配置**

**成人用肺炎球菌
ワクチン助成と
定期予防接種
を実施**

**実現
しました!**

**がん検診無料
クーポン配布と
個別勧奨
(電話や手紙にて)
の実施**

津本ゆう子の
挑戦!!

- 保育園の増設と一時預かり保育のさらなる拡充
- 積極的な健康づくり活動を推進「健康マイレージ」の導入
- にじバスやコミュニティタクシー路線の拡充
- 商店街や通学路などに見守りカメラを設置
- 公共施設マネジメントを実施
(施設の再配置と有効利用を計画)



私たちが推薦します

政治評論家 森田 実 本元歯科医院院長 歯学博士 本元 久之	小平商工会相談役 神石 實 保坂興産(株)代表取締役 保坂 正幸
--	--

【略歴】●1960年、神奈川県川崎市生まれ
●小平第五小学校、小平第三中学校、都立清瀬高校、日本福祉大学社会福祉学部卒
●精密機器メーカーに勤務後、2003年、小平市議会議員に初当選。現3期●市議会公明党幹事長、公明党北多摩総支部女性部副部長



公明党公認
津本ゆう子

20%の
プレミアム付き
商品券を発行へ

防災行政無線
の改良と空白地域
への増設

小・中学校の
普通教室と
特別教室に
エアコンを設置

がん検診
無料クーポンの
配布と
個別勧奨の実施

特別支援
教育支援員の
配置を推進

**実現
しました!**

- 高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域包括ケアシステムの構築を進めます
- 待機児童ゼロをめざし、保育園の増設と一時預かりの拡充を着実に進めます
- 商店街や通学路に見守りカメラを設置するとともに、地域の見守り活動の充実で犯罪を許さない安全・安心のまちづくりを進めます
- 「健康マイレージ」や「高齢者ボランティアポイント制度」を導入し、市民が介護予防活動や健康づくり活動に積極的に取り組む「健康都市」をめざします
- にバスやコミタの路線を住民の視点に立って拡充するとともに、近隣市との広域連携を積極的に進め、公共交通の新たな体制づくりに取り組みます

私たちも推薦します

公明党代表 山口 なつお	経済産業副大臣 高木 陽介
参院議員 竹谷 とし子	政治評論家 森田 実

【略歴】●1958年12月18日、千葉県市川市生まれ●東京都立江戸川高校卒業後、山一證券(株)に勤務●元小平第一小学校PTA副会長●2007年4月、小平市議会議員に初当選。現2期●厚生委員会副委員長、議会運営委員会委員、小平市国民健康保険運営協議会委員



山岸まち子

予算編成（市の台所事情）は市民参加で決める
小学校区ごとに自治区。地域センターはみんなで運営
子ども議会の開催、子ども権利条例を

住民投票の経験をまちづくりに活かす
道路計画は生活道路優先で見直す
空き家の活用でコミュニティーの再生
農業と暮らしを結ぶ、緑の減少ストップ

障害あっても地域で暮す。発達支援センターをつくる
一人当たりの教育費を都平均並にアップ（15万円少ない）
地域包括支援センターを核にワンストップサービス
子どもや女性、一人親家庭の貧困ストップ

脱原発都市宣言、自衛隊の海外派兵 NO!

山本太郎（参議院議員）
宇都宮健児
（日本弁護士連合会会長）
上原公子（元国立市長）
吉岡 淳（カフェスロー代表）
内田雅敏（『平野町、戦争をささない』
1000人委員会事務局長）
高梨孝輔
（岩園西町、3市ごみ連絡会代表）
庄司徳治
（水戸新町、玉川上水を守る会代表）

1951 生れ / 都立武蔵高校 / 早稲田大学教育学部中退 / IHI 田無
工場でジェットエンジンの特殊検査 / 無農薬野菜などの配達 / 在宅
の重度障害者の介護 / 議員 4 期目 / 元 10 小 PTA 会長 / ごみ・環
境ビジョン 21 理事 / 練馬区介護人派遣センタースタッフ

人口減少社会を前に、チャレンジする市政の転換が必要ですよ。既存の施設は縮小し、地に寄り合い所をつくるなど、顔の見えるまちへ格差の拡大ではなく、誰もが大切にされ、すべての命が尊重される社会をめざそう。



橋本久雄

潤いと活力ある小平

人が集まり、皆が活躍でき、明るく活気のある街づくりを目指します

駅前再開発の提言 ● 都市農業支援
商店街・地元企業活性化 ● 観光協会の設立
起業家・地域団体への支援 ● 玉川上水の遺産活用
空き家利用・地域コミュニティの拡充

安心安全・暮らしやすい小平

子供もお年寄りも皆が安心して暮らせる人を大切にする街づくりを目指します！

● 特養老人施設増設 ● 介護予防強化 / 孤独死防止
● 健康人生90年プラン ● 公共移動手段の拡充・整備
● 危険地域の整備 / 自転車事故防止
● 市議会の手エック能力の強化

教育・子育て支援の小平

子供の笑顔を守り、小平市に誇りを持てる教育を、世の中を動かす人材を育てましょう！

● 社会で役立つ実践教育 ● いじめ防止 / 児童虐待
● 老朽化建物の早期整備
● 待機児童解消と子育て支援の充実

なかなか
テラ
エック
経営

【プロフィール】
明治学院大学 法学部政治学科卒業 人材サービス会社大手デパートスタッフ入社
若手勉強会「桃下村塾」設立・自民党政経塾第七期優秀賞 ファイナンシャルプランナー（国家資格FP協会認定） JCDAキャリアカウンセラー（日本キャリア開発協会認定）
夢のまづくり小平の代表者 グリーンロード探訪の会幹事 小平カラオケ連盟事務局
趣味：フルマソン(3回交代)、サイクリング(日本一周)、旅行（海外をバックパッカー一週遊）

【私達も松岡あつしを応援します！】	松本洋平 (衆議院議員)	高橋信博 (都議会議員)
鴨打喜久男 (前市議会議員)	倉重勝計 (学園西町共栄会会長)	岩本公雄 (弁護士)
塩島清司 (鳥浜トメ物語演劇実行委員会)	荒川勝利 (グリーンロード探訪の会)	川崎善次 (老人会会長)
伊藤隆清 (NAGEJIAイアウトサークル)	小園博志 (小力クラブ友連盟会長)	菅原信義 (後援会長)



松岡あつし 29歳
自民党公認
まつおか

(この選挙公報は、小平市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。)

小平市議会議員選挙選挙公報

平成27年4月26日執行

(選挙すべき議員の数28人)
小平市選挙管理委員会(2)



女性・母親・会社員の視点。

女性の視点

「普通の女性の声」をもっと政治に！当たり前「市民の常識」を小平市政に届けます。

母親の視点

子育ての喜びと大変さを実際に体験したからこそ、子育て世代のリアルな声を小平市政に届けます。

会社員の視点

ベルギーでの海外勤務を含む豊富な社会人経験を持ち、小平市政で「即戦力」になります。

竹井ようこがめざす5つの政策

- 1 「子育て・教育ナンバー1」のまちに！
- 2 ワーク・ライフ・バランスが実現できるまちに！
- 3 グローバルで通用する人材が育つまち、若者が住み続けたいと思えるまちに！
- 4 高齢者を孤独にしないまちに！
- 5 最先端ICTの活用で人と人をつなぐまちに！
(情報通信技術)

プロフィール

- 1966年1月28日生まれ
- 南山大学外国語学部英米科卒業
- NTTコミュニケーションズ(株)社員
- 情報通信の最前線で働きながら、2人の子を育てる
- 小平市仲町在住／家族：夫、長男(大学生) 長女(高校生)、柴犬(6歳)

私たちが竹井ようこさんを応援します

小平市長
小林正則

千葉市長
熊谷俊人
(元会社の仲間)

連合
(日本労働組合総連合会)

竹井ようこ公式WEB

<http://takeiyoko.com>

QRコードはこちら▶▶



たけい
竹井ようこ
〈無所属〉

子どもたちが未来を描けるまち

- 自己肯定感を高める教育の充実
- 子ども見守り活動の強化

安心のまち

- 認知症早期発見、早期診断事業の拡充
- 介護予防の強化と介護者の負担軽減の整備

いのちを守るまち

- 災害時要援護者の支援体制強化
- 孤独死防止対策や自殺対策などの強化

子育て世代を応援するまち

- 不妊に悩む方々の支援
- 保育園・学童保育の充実
- 義務教育医療費助成制度の拡充

政策

希望と可能性をかたちに!!

間もなく到来する超高齢化社会、拡大する格差社会問題等々、今、取り組まなければならない諸問題に、全力で取り組みます。一人ひとりに寄り添い、共に笑い共に生きる一番身近な存在でありたい。

石毛航太郎のプロフィール

1981年2月27日生まれ
東亜学園高等学校卒業、明治学院大学卒業
●全国高等学校総体登山部の部で全国大会出場
●インド、マザーテレサの福祉施設にて奉仕活動
●アメリカ、ワシントンDC留学
福井県大本山永平寺で一年間の仏道修行を終了
父、都議会議員石毛しげるの秘書として政治を学ぶ。
●第24回、日米青年政治指導者交流プログラムに日本の代表団として参加する。
26歳初当選 現在2期目

私も応援します

初代復興副大臣
末松義規
小平市長
小林正則
東京都議会議員
斉藤あつし
助産師
ビー・エル・ビーホーム
院長
川野元子

石毛航太郎公式ホームページ

<http://ishige-kotaro.com/>



民主党公認
いしげこうたろう
34歳
石毛航太郎

「現場」から 行動発信!

わがまち「こだいら」のために働き続けたい。自分の持ちうるすべての力を、こだいらで暮らす皆様のために使い切りたい。その思いを貫くこと、行動し続けることが「私の道」と信じて歩みます。

喜びやすいまちのために

高齢者は「功労者」ではなく、子どもたちのために元気に安心出来るよう、福祉の充実コミュニティの活性化など、子どもも大人も笑顔で暮らせるまちづくりに取組みます。

安心・安全のために

現場のご要望に応えた市議会議員4期防犯、防災や減災への一層の具体的な取り組み、自転車交通事故の多発問題、見守りカメラ設置等の課題にも取組みます。

まちの元気のために

商店主の視点、小売商工業副会長の経験、商店街の活性化、起業家の支援、都市農業の発展、観光施策、再開発提言など、経験を活かしたさまざまな視点で取組みます。

未来のために

電子市役所の推進力になったながた政弘、小平コミュニティFMの発起人代表として始動。最新技術導入と共に「人と人、まちと人」の「小平つながり」作りに取組みます。

自由民主党公認

まさひろ
ながた政弘

昭和21年6月1日生／長崎県立佐世保高等学校卒業・法政大学経済学部経済学科卒業・服部栄養専門学校卒業
(有)ナガタ 永田珈琲倶楽部代表 小平料飲食同業組合・組合長 小平コミュニティFM局推進協議会・会長
小平市民憲章推進協議会・会長 小平防犯協会・理事 社会福祉法人なごみ福祉会・理事
小平市議会・第20代議長 小平商工会サービス業・商業部会幹事 社会福祉法人星座リズム工房・評議員
小平市舞踊連盟・会長 小平商工会・元副会長 社会福祉法人 未来・評議員
小平市北商會・会長 小平市シニアネットクラブ・顧問 雨情うたまつり・顧問
小平駅前町会・顧問 東京都酒販組合小平支部・顧問

ながた政弘ホームページ <http://nagata7.sakura.ne.jp/> Facebook 永田政弘

社会福祉士 + 介護福祉士 = プロ目線の福祉

子どもに夢を、お年寄りに安らぎを、働く者に安定を

プロフィール

- ・都立南多摩高校卒業
- ・早稲田大学第一文学部卒業
- ・東京都社会福祉総合学院研究科(ソーシャルワークコース)修了
- ・社会福祉法人未来元職員
- ・防災対策調査特別委員長
- ・建設委員長を歴任
- ・社会福祉法人理事

4年間の実績

- 1 認可保育園12園新設
- 2 市財政健全化の推進
- 3 空き家対策条例の制定
- 4 安全なまちづくりへ前進

1 認知症の早期発見・予防

医師の協力で早期発見

2 特別養護老人ホームの新設

市内で540人が待機、急務!

3 高齢者の自主的活動を市が支援

公共・民間施設をフル活用

保育園待機児対策

認可保育園12園新設

空き家対策条例の制定

156億円の借入金返済

安全なまちづくりへ前進

安全なまちづくりへ前進

私たちも推薦します

小平市長 小林正則
元衆議院議員 末松義規
都議会議員 斉藤あつし
元市議会議員 高橋三男
連合東京



民主党公認
滝口幸一
42才

応援します

山口 二郎 法政大学教授
幸 淑玉 被差別別荘研究所 東京代表
福崎 浩徳 元議員市長
中川孝子 作家
長谷川 敬 建築家
馬場 政孝 中央大学名誉教授
小林 正則 小平市長
石川 のり 元小平市議会議員
苗村 洋子 元小平市議会議員
岩本 ひろ子 小平市議会議員

決意

歳をとっても住み慣れたまちに住み続けたい、障がいをもってでも赤ちゃんを抱えていても安心して住み続けられるまちにしたい。
わたしは縦割り行政の弊害を取り除き、市民の力を活かして、環境・福祉優先のまちづくりをすすめます。

小平を支援あう福祉のまちに

—— 活かそう! 市民の力 ——

子育て・介護は社会のしごと

安心して預けられる保育施設を増やし、待機児ゼロ!
医療・福祉のネットワークで在宅の暮らしを支えます
思春期の精神保健対策を地域連携ですめます
緑地の公有地化を進め、みどりを守ります
空き家を活用し若者参加で居場所やシェアハウスをつくります
リユース容器やテラポット制度を普及、ごみの発生抑制を
小学校区ごとに防災のミニコミュニティをつくります
ひと優先・環境優先のまちづくり

脱原発 地域からエネルギーシフト

● 駅前整備と道路建設など都市計画に市民の声を反映させます
● 議会基本条例を話し合い市民とともに提案できる議会に
● 市民共同発電所への支援をすすめ、太陽光や太陽熱など再生可能エネルギーを生みだします

プロフィール

- 1959年目黒区生まれ
- 78年都立新宿高校卒業
- 82年共立女子大学卒業
- 94年福祉のたすけあいワークス設立
- 98〜08年福祉NPOで理事長、コーディネーター兼ヘルパー
- 08年小平・生活者ネットワーク代表
- 09年市議会議員初当選(補欠選挙)
- 11年2期目当選
- 家族：夫、息子2人
- ヘルパー1級
- 小平六小図書ボランティア
- 趣味：読物、ハイキング
- 自治体議員立憲ネットワーク会員
- 小川東町5丁目在住

3つのルール

政治を生活の道具に
1 議員は交代制(ローテーション)
2 議員報酬は市民の政治活動資金に
3 選挙はカンパとボランティアで

http://hirano.seikatsusha.me/

自然と暮らしが溶け込むまち

多世代の友達ができるまち

100年先のこだいら

玉川上水とみどりあふれるまち

市民の声が本音で反映できる「私たちのまち」を一緒につくります

歩いて暮らせるまち
安心して歳をとれるまち
若者が元気になるまち

多世代の笑顔があふれ、子どもの声が聞こえるまちに

◎行政機関、企業や市民グループの連携を図りやすい制度に改革し、多世代での助け合いを行う下地を整えます。

玉川上水を活用した小平の魅力アップ

◎生物多様性「小平」戦略をつくり、玉川上水のラムサール条約登録を目指します。
◎玉川上水の経済的価値を見直し、保全と活用の両立をはかります。

都市計画道路に市民参加を

◎都道3・3・3号線など、50年前に計画された道路の見直しに取り組みます。
◎「都市計画マスタープラン」に本当の意味で市民の意見を取り入れる仕組みづくりに取り組みます。

「人・場所・もの」をつないで、財源を生かす政治を

◎自然、農地、大学など小平の持っている地域資源を掘り起し、まちの問題点を利点に転換する仕組みづくりに取り組みます。

住民投票で目覚めた一般市民

住民投票では私も大変嬉しい思いをしました。投票した5,010人の市民の思いを受け止め、法律の知識を生かし、まちづくりを進めていきます。

丹治ひとた

無所属
たんじひとた
(52歳)



無所属
丹治ひとた
(52歳)

とにかく小平に夢中！！

～市政一筋45年　すべてはこのまちのために～

取り組んできたこと

- 都市計画税の減税
- いなげや前の信号機設置
- 前立腺がん早期発見のためのPSA検査の実施
- 自治体の広域連携による健康診断の相互実施
- 上宿小児童増に伴う教室及び学童クラブ室確保の要請等

◆元気なまちをつくる

- 農・工・商の振興、創業環境の整備
- 商店街の活性化と小平ブランドの確立

◆健康・安全・安心なまちをつくる

- 見守り（防犯）カメラの設置
- 保育園・学童クラブ待機者の解消
- コミタク・コミバスなど交通体系の充実
- 健康長寿都市こだいらの実現

◆環境と共生するまちをつくる

- 都市農地・屋敷林の保全
- 自然エネルギーのさらなる普及促進

希望に満ちた小平へ
あなたの声に耳を澄ます

【略歴】昭和19年小平生まれ。1小・2中・立川高・早大政経卒。小平市助役を経て現在市議2期。議会運営委員長、小平市監査委員

無所属

けんいち

みやでら賢一

市政を
チェック!

市民の声を
実現! +

行政と議会を
改革!

変わらない
取り組み姿勢

新たに
取り組む市政

●税金のムダ使いをしっかりと監視し、許しません。
▶予算、決算委員会などで数値と運営を厳しくチェックしてきました。

●市政の実態はしっかりとばっちり、わかりやすく報告します。
▶毎議会ごとに議会報告を駅前でを行い、「議会だより」を発行してきました。

●「前例がないからやらない」に立ち向かいます。
▶欠かさず行う一般質問で、時代を先取りした事業等を提案してきました。

●市民のみなさんの声をしっかりとききます。
▶一人ひとりの声を大切に、納得していただく努力は惜しまず実践してきました。

●目の安易な解決を求めず、本質的な将来的な視点を忘れません。また、賛成反対だという一方的な議論にしないで、現段階での最終点を模索するための議論をしていきます。
▶修正案を提案してきました。

●安心・安全・快適なまち
都市計画道路、公園整備の加速／小川駅と小平駅前再開発推進見守りカメラの設置／地域防災力の強化／自転車の似合うまちづくり

●あたたかい福祉、みんなが健康なまち
小平を健康長寿社会モデル都市に／女性が輝く社会づくり推進介護予防、認知症対策の充実／待機児童解消と子育て施策の充実

●学力、体力向上、人が育つまち
独自の少人数学級（35人程度）実施／校庭芝生化の推進で体力づくり土曜授業の拡大／中学校に夜間照明設置／いじめの根絶

●農・工・商が元気、活気に満ちたまち
空き家、空き店舗対策推進／ベリースタンプ事業支援／地産地消を推進地域限定プレミアム商品券発行／産学官の連携で新産業創設支援

●地球温暖化防止を発信、環境がよいまち
地球温暖化防止条例の制定／自然環境実態調査と共生計画策定都市農地、緑地の公有化促進／戸別収集、有料化でごみ減量推進

佐野いくお

無所属

「暮らし第一」の市政もって前進。
戦争する国づくりだだちにストップ

佐藤みつるのお約束

- 認可保育園をさらに増やし、待機児ゼロの実現
- 小・中学生の医療費ゼロ、所得制限の撤廃
- 30人学級の実現、トイレの洋式化など学校の改修
- 国民健康保険税の引下げ、高齢者の医療費の負担軽減
- 介護保険料・利用料の軽減、特養老人ホームの増設
- 公契約条例、住宅リフォーム助成制度の実現。市内産業の活性化
- 憲法を守り、非核平和事業を拡充
- 住民合意のまちづくり
- コミュニティバス・タクシーの拡充

期待します

小平市長 小林正則

元日弁連会長 宇都宮健児

参議院議員 吉良よし子

消費税10%はキッパリ中止を!

【プロフィール】●1952年秋田県大仙市生まれ ●高校卒業後、国際電気（現在、日立国際電気）に10年勤務、日本民主青年同盟、日本共産党の専従者として活動 ●2003年より市議会議員（3期12年）。現在、総務委員、まちづくり検討特別委員長、党市議団幹事長 ●小平市監査委員など歴任。
●趣味／絵画、スポーツ鑑賞、音楽、民謡。家族／妻、息子

私は、3期12年「貧困と戦争のない社会の実現」を原点に活動してきました。
「暮らし第一」の市政に転換
小林市長と力を合わせ、30年間開設ゼロの認可保育園を、この4年間で14園建設するなど、市政を「暮らし第一」に変えました。
私は、さらに介護、医療・福祉、教育、子育てを前進させます。
「戦争する国」にさせない
自衛隊を海外の戦闘地域で戦わせる安保法制「戦争立法」が5月に国会へ提出されようとしています。
私は、何としてもストップさせるため全力をあげます。
戦争の後押しをする市議会には絶対にかえさせません。

日本共産党

佐藤みつる

さとウ 充

一番働く!頼りになる、
ナンバーワンの行動力!

20%の
プレミアム付き
商品券を発行へ

防災行政無線を
46基から87基
へ拡充
※設置予定含む

にじいる保育園
上水本町等の
新設に尽力

津田公民館・
図書館出入口の
バリアフリー化

実現
しました!

一橋学園駅、
萩山駅周辺の
交通安全対策

ゆきた昌之の
挑戦!!

- 待機児童ゼロにむけ、保育園の増設と一時預かりの拡充
- 犯罪を許さない街づくり、商店街や通学路に見守りカメラ設置
- 行政のムダを削減、複式簿記による公会計制度の導入
- にじバスやコミタクを拡充し、公共交通の新たな体制づくり
- 議会基本条例に基づき、政策提言を行い「働く市議会」をめざします

私たちが推薦します

公明党代表
山口 なつお

政治評論家
森田 実

一橋学園南口商店会 会長
鈴木 忠

学園南商店会 会長
山崎 博司

西学園共栄会 会長
倉重 計夫

【略歴】●1968年、保谷市（現・西東京市）生まれ ●都立田無高校、東京経済大学経営学部経営学科卒 ●現1期、公明党北多摩総支部青年部部長

公明党公認

ゆきた昌之

まさゆき

頼りになります
実績と経験光る行動派!!

実現
しました!

20%の
プレミアム付き
商品券を発行へ

不育症治療の
ための
へパリン注射を
保険適用にしました

「銀河鉄道」バスの
小平一国分寺路線の
運行に尽力
あかしあ通りが再び
バスルートになりました

喜平保育園、上水南保育園の
耐震補強を実施

学園東町学童クラブ第二の
保育時間も延長しました

浅倉しげき

公明党公認

あさく ら

浅倉しげきの
挑戦!!

- 「健康マイレージ」を導入し、市民が健康づくりに参加できる「健康都市」にしています
- 待機児童ゼロを実現するために、保育園の増設と一時預かりの拡充を着実に進めます
- にじバスやコミュニティタクシーの路線を拡充し、住民の視点に立った新たな体制づくりを進めます
- 住民票をコンビニエンスストアで受け取れるシステムなど、便利な市民サービスの充実を進めます
- 新たな会計制度を取り入れて、民間の経営手法を行政運営に反映させ、行政のムダを削減します

推薦します

公明党代表
山口 なつお

政治評論家
森田 実

東京フィデス（株）社長
廣田 益一

NPO法人
地球環境保全協会理事長
正田 利夫

【略歴】●1952年、兵庫県丹波市生まれ ●兵庫県立柏原高校、創価大学文学部卒 ●1995年、小平市議会議員選挙に初当選。以来、5期連続当選 ●市議会議員

しがらみがないから変えられる。

自立した小平をつくるために

- 厳しい財政下だからこそ、かしく市を運営。
- 補助金に頼らないまちづくり。「地方創生は」は私たちの手で。
- 未来の小平を担う世代を「美しくつよい子」に育てよう。
※詳しい政策は公式ホームページをご覧ください。

改革への覚悟は行動で示します!

◆選挙前だけの活動ではありません。
10年間で2300回の街頭演説。
小平市内の駅に立ち、この2年間で30万部の政策ビラを配布し、政策提言を行ってきました。

◆選挙カーは使いません。
選挙カーは市民の税金で走っています。
名前の連呼で有権者の心が動くとは思いませんし、市民がそんな税金のつかい方を望んでいるとも思いません。伊藤央は歩きと自転車です「政策」を訴えます。

◆事前ポスターは貼りませんでした。
名前を売ることより街の美観・景観を守ることが大切と考え、事前のポスターは貼りませんでした。期間中の公堂掲示板だけで充分。正々堂々、公平に選挙に挑みます。
「みんながやっているから」「今までやってきたことだから」では、政治改革も市政改革もできません。小平を守ることも出来ません。
伊藤央は勇気と覚悟をもって市政と議会を変えていく
「最初のひとり」になりたいのです。

●山口県出身・青山学院大学中退・市議会議員2期・代議士秘書10年。
●「現代武士道セミナー」や「大和言葉講座」講師として学校、矯正施設等での講演や企業研修、若手政治家育成などを行う。
●平成25年都議選（小平市選挙区）に出馬。8425票をいただくも次点。
●三人の息子の父親としてイクメン真っ最中。
●小平二小青少年対副会長・小平市灯りまつり実行委員会
小平クリーンアッププロジェクト（ゴミ拾いボランティア活動）

公式HP・ブログ・
Facebook・Twitterは
メガホン侍

無所属

伊藤央

ひさし

小平市議会議員選挙選挙公報

平成27年4月26日執行

(選挙すべき議員の数28人)
小平市選挙管理委員会(4)

皆様と共に行動！市政へ全力！！

守ります！子どもの笑顔 届けます！皆様の声

子どもの笑顔は明るいまちづくりの土台です。
地域の皆様の絆から生まれる声が、市政を動かします。

プロフィール
小金井市出身。堀越高校及び文化服装学院卒業。准教員資格取得。宮内庁御用達「上原洋服店」及び「コム・デ・ギャルソン」に計15年間勤務。小平市に転居し服飾デザイナー業務の傍ら父の行政法務事務所を支援。宅地建物取引主任者資格を取得。2011年の選挙にて当選。建設委員会副委員長・防災対策調査特別委員会委員等を歴任。

参加させて頂いている団体
小平商工会青年部
小平青年会議所シニククラブ
一橋学園南口商店会
明治神宮崇敬会
熊野宮一本横庭会 等

主な実績

いじめ防止対策のケアシステムの確立
通学路見守りカメラの設置決定
避難所の施設強化及び備蓄の充実
公共施設白書作成とサービスの強化
商店会街路灯LED化の市独自補助の実現

政策

子どもの笑顔を守る教育環境
いじめ撲滅・学力の向上・危機管理体制強化
商業への活性化施策の充実
活性化施策の取組み支援体制の強化
商店街空き店舗対策としての起業支援
地域団体へのさらなる支援強化
歴史と文化を継承する伝統行事の充実
安心して暮らせるまちづくり
駅前及び住宅街への防犯カメラの設置
歩道の危険箇所改善・消防団活動の充実
市民と職員との一体感形成
市民が選ぶ職員表彰の制度化



自由民主党公認
吉池たかゆき
42歳
よしいけ

吉池くんを応援します！ 松本洋平／高橋信博／鈴木忠／福田次郎／石川昇／飯尾しづ子（敬称略）

子どもと障がい者、高齢者にやさしい町に

小林市長とともに力をあわせて、実現します。

- ◆認可保育園の増設で待機児解消を
- ◆小中学生の医療費を完全無料に
- ◆30人学級の実現、小中学校のトイレの洋式化など施設の改善を
- ◆年金で入れる特養ホームの増設を
- ◆安心して利用できる介護保険制度に
- ◆国民健康保険税と介護保険料の軽減、医療費窓口負担の助成を
- ◆公契約条例、住宅リフォーム助成制度の制定を
- ◆農地を守り都市農業の振興を
- ◆家庭ごみ回収の無料を継続
- ◆コミタクトを花小金井南、武蔵野団地、上水南町地域に拡充を
- ◆鈴木中通り周辺の耐震補強と生活道路としての改修を

こんにちは、きせ恵美子です。
安倍自公政権によるくらしと福祉を壊す暴走政治のもとで、多くの国民が苦しんでいます。
私は「困っている方のお役にたたい」と立候補を決意しました。みなさんの声をしっかりと受けとめ、踏まえても、へこたれず立ちあがり、道の片隅に根をはっている「雑草」魂で、みなさんのくらしを守るために全力を尽くしてまいります。
どうぞ、私を市議会に送り出していただきますように、よろしくお願いいたします。



きせ恵美子さんに期待します

小平市長 小林正則
元日弁連会長 宇都宮健児
参議院議員 吉良よし子

●1961年12月、新宿区に生まれ53歳 ●3歳から小平で育ち、小平市立第五小学校、第三中学校、東京女子学院高等学校を卒業 ●三木証券に就職、結婚、退職、出産、離婚 ●ヤマト運輸などで働きながら、2人の子どもを育てる ●幼稚園PTA会長、中学校PTA副会長など ●趣味…音楽鑑賞、バレエ鑑賞 ●家族…父と母と同居、子ども2人は独立 ●鈴木町2丁目在住

海外で「戦争する国」ストップ！ 憲法9条を守りぬきます！



日本共産党
きせ恵美子
吉瀬えみこ

応援します

山口 二郎 法政大学教授
山田 真 小児科医
中川孝子 作家
鎌仲ひとみ 映像作家「7つの村人ラフアンディ」
長谷川 敬 建築家
馬場 政孝 中央大学名誉教授
小林 正則 小平市長
石川のり 元小平市議会議員
苗村 洋子 元小平市議会議員
岩本 ひろ子 小平市議会議員

決意

長崎県で生まれ育ったわたしは、原爆や水俣病などの問題を通してひとり一人が考え行動することの大切さを実感してきました。
「大事なことは市民が決める」を地域から実現し、市民の力を活かすまちづくりを進めます。

プロフィール
■1964年長崎県生まれ
■83年長崎県立長崎北高等学校卒業
■85年長崎県立女子短期大学卒業
■85年～92年法律事務所勤務
■2006年～11年生活クラブ生協でまち委員長など歴任
■14年小平・生活者ネットワーク政策委員長

これまでの活動
■あおば幼稚園地区委員
■小平学園東小学校、小平第一中学校でPTA活動
■小平市市民環境配慮指針策定メンバー
■家族：夫、娘（大学生）、息子（中3）、母
■趣味：料理、ウォーキング
■仲間在住

3つのルール
政治を生活の道具に
1議員は交代制（ローテーション）
2議員候補は市民の政治活動資金に
3選挙はカンパとボランティアで

■子育て子育てを応援
●食の安全や園庭の広さを確保し保育園の待機児をなくします
●産前・産後のサポートの充実で子育ての閉塞感を解消します
●子どもの育ちを支える発達支援センターをつくります
●認知症対策、医療と介護の連携で高齢者と家族を支えます
●空き家や空き店舗を活用し、まちを元気にします
●公共の移動手段を充実させ、外出しやすくなります
●脱原発一地域からエネルギーシフト
●まちづくりは人と環境優先で！
●発生抑制と再利用（リユース）をすめごみゼロ社会をめざします
●まちづくり条例を見直し、緑豊かな住環境を守ります

<http://sato.seikatsusha.me/>



小平・生活者ネットワーク
さとう悦子
えっこ

ひとりにしない子育て・介護
— 支えあい分かち合う地域社会へ —

あなたの声を届けます！

元 TBS ラジオ954情報キャスター



■1期4年の実績

- ・福島の子ども保護プロジェクト実施
- ・FM西東京にて「こだらMX」担当
- ・カーピラー等安全対策を調査、改善
- ・鈴木稲荷神社内文化財指定

私たちも応援します

小平市長：小林 正則
都議会議員：斉藤 あつし
参議院議員：連 舫

- 小平市の魅力をPR
元ラジオキャスターの経験を生かし、小平市の魅力を市内・外に発信し街の活性化を図ります。商工会や各商店街と連携し魅力ある街づくりをします。
- 防災・減災に取り組み
女性の視点をとり入れて備蓄品を充実します。企業や農家との災害協定締結を促進し、震災瓦礫の仮置き場確保を提案します。
- 子どもたちの育ちを支える
こどもの発達に不安のある方の相談窓口を、一本化すべく発達支援センターを設立します。小学校と幼稚園・保育園の連携を進めます。
- 政策Ⅱ
現役4人の子育てママ小林よう子の政策をご紹介します。



民主党
小林よう子

もっと！笑顔あふれる小平に

人口減少社会だからこそ、無駄な開発をやめ、まちをたたく政策転換が必要です。多様な市民の力を活かして、だれもが暮らしやすいまちを将来世代へ引き継いでいきましょう。

- 都市計画道路は市民とともに検証を
- 全ての施策に市民参加の機会を
- 空き家を活用して小さなコミュニティを全市へ
- 公共施設のあり方は市民と一緒に計画から考えよう
- 心もまちもバリアフリー
だれにでもわかる「やさしい日本語」で情報発信
●障がいがあってもなくても共存できるまちへ
- みんなのバリアフリーマップを性的マイノリティーも自分らしくいられるまちへ
- 子どもがいきいき育つまち
●なくそう子どもの貧困！
●教育と福祉がしっかり連携
●自由にのびのび遊べる常設のプレイパーク・プレースターを
●市政に子どもの意見反映の仕組みを

推薦します！
住田景子（元小平市議）
上原公子（元国立市長）
吉岡 淳（カフェロー代表）
宇都宮健児（日本弁護士連合会会長）
山本太郎（参議院議員）
村松まさみ 検索

小平から脱原発！
村松の提案で原発なし電気契約6000万円削減

もっと市民参加！
都内初の住民投票の経験を活かそう

【プロフィール】1982年小平市仲町生まれ／ゆたか保育園・二小・一中卒／都立国分寺高校卒／米国ノースウェストコミュニティカレッジ卒／アラスカ州でツアーガイド／青年海外協力隊ニジェール派遣／フェアトレードショップ「アースジュース」／障がい者移動支援ガイドヘルパー ●2011年市議初当選／小平青年会議所／小平商工会青年部／全国フェミニスト議員連盟



緑の党グリーンズジャパン
村松まさみ
33歳

『もっともっとすみよいまち……小平へ』

私たちのふるさととは小平ですと自信を持って言える街づくりをめざします！

小平の素晴らしい自然と伝統ある地域の行事など文化を継承しながら、防災・防犯対策を充実させ安全安心なまちづくりをしていく事が大切です。次世代を担う子どもも・若者・女性・高齢者・身体の不自由な方々みんなが小平に住んでよかった、誰もが「私のふるさととは小平」と誇れるまちづくりをしてまいります。

- ★由緒ある小平の伝統文化を継承し、将来を見据えた心豊かなまちづくり
 - ★防災・防犯対策を充実させ安全安心なまちづくり
 - ★2020東京オリンピック・パラリンピック関連事業誘致による都市基盤整備、産業活性化を図る
 - ★青梅街道駅南側切っ差狭路で交通危険箇所の解消
 - ★都市環境保全の観点から多面的機能をもつ市内農地を良好な「緑地空間」と位置づけ積極的な対策を講じる
 - ★食農教育による食糧の安全・安心の推進充実
 - ★次世代を担う若者、女性の活躍できる環境整備をする
 - ★団塊世代・シニア世代が働きがいがあり、安心してくらししている健康長寿社会を目指します
 - ★障がい者就労支援対策として農産連携支援制度を確立する
- 【プロフィール】
○昭和23年3月小川町生まれ
○小平一小、小平二中卒業
○都立五高、東京経済大学卒業
○小平市議会議員
○小平市農業委員会委員
○小平市都市計画審議会委員
○小平市土地開発公社評議員
○小平市ソフトボール連盟会長
○東村山青色申告会小平支部理事
○東村山法人会賛助会員
○元東京むさし農協役員
○小平ライオンズクラブ前会長
- 私も応援します
衆議院議員 松本洋平
東京都議会議員 高橋信博



自由民主党公認
小野こういち

(5) 平成27年4月26日執行

小平市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数28人)
小平市選挙管理委員会

人口減少高齢化税収減に増税開始

二年前市長選で危惧した現実が人口微増期に始まっていた。この構造は後25年間続く

男

女

5年後

10年後

15年後

20年後

25年後

現在

将来

人口減少

高齢化

税収減

増税開始

3万人結婚定着移住
豊島区人取り合戦
若い女性にラブコール

勝てるか小平

《乳幼児世帯の最大級の魅力で人口流入》(父新湯・母栃木・妻岩手) 三県市民応援特に求む。

保育園無料と養育日本一は 養育は小中学教育より重要な養育人口維持の最大理由になる 個性をオンリーワンに自己増殖させるのが養育

25年連続税収減の現実

財政保障なき市議提言は全て空想になる

高齢者施設絶対不足防備 7〜12年必要だから即準備しよう。

小平危機状態 一転突破、財政安定・提案型市議させて下さい

含資産型財政構造が正常 (30年未満非在住者非該当) 市営低価格施設。

私 90年前の「東大宇宙工学部7号館」100%リニューアルに従事、0〜完成まで。

耐用年数「嘘」名目クラッシュ&ビル小平議会は6億に3億追加の未熟企画に超疑問。市政の基本文化を整理しないと財政消費構造は続く。政府も安易に採用せぬ事実がある。

仕える職歴 大蔵省財政研究所10年 東大博士と焼却炉研究10年 セゾン統括回廊員5年。

希望の未来 4年前の選挙ロゴ結果検証をし、投票しましょう。

国と小平市・都と小平市の、重要利害得失関係が発見・之が小平市特有資産であり、破綻救済資産になる。

小方蔵人

おがた くらうど

無所属

公明党が実現しました！

● 20%のプレミアム付き商品券を発行へ

● 防災行政無線の改良と空白地域への増設

● がん検診無料クーポンの配布と個別勧奨の実施

● ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンなどの公費助成

● 小・中学校の普通教室と特別教室にエアコンを設置

佐藤とおるの挑戦！

● 待機児童ゼロを実現するため、保育園の増設と一時預かりの拡充

● にじバスやコミタクの路線の拡充

● 商店街や通学路などに見守りカメラを設置し、犯罪を抑止

● 公共施設マネジメントを実施し、市の全ての施設の再配置と有効利用のための計画づくり

● 複式簿記による公会計制度改革を推進し、財政の見える化で行政のムダを削減

あなたの声が市政にとおる

さとう

佐藤とおる

私たちも推薦します

公明党代表 山口 かつお

関東井原高等学校会会長 藤井 啓二

(株)P&Pホールディングス取締役 政治評論家 森田 実

荒木 聡

【略歴】●1958年8月1日、岡山県井原市生まれ●井原市立井原小学校、井原中学校、岡山県立井原高校卒、創価大学経営学部経営学科卒業●大手総合スーパーに勤務(本社管理職と現場店長を経験)のち、人材派遣会社の執行役員営業部長・内部監査室長を務める●公明党北多摩総支部政策部副部長

ホームページ www.komei.or.jp/km/kodaira-sato-tooru/

公明党公認

佐藤とおる

福祉充実、安心・安全、地域振興がライフワーク

小平市議2期8年の経験と実績！徹底した現場主義で小平創生を進めます

住みよい小平のために力を合わせましょう

●川里はるじさんを推せんします

衆議院議員 参議院議員 参議院議員 東京都議会議員

丸川 中川 松本 高橋 信 珠 雅 洋 代 治 平 博

●小平創生を合言葉に地域振興を推進

○都市農業を守り育て、地産地消を進めます

○農・工・商の連携で六次産業を推進します

○市民参加のイベントで小平を元気にします

●安心・安全の生活都市づくり

○災害に強いまちづくりを進めます

○安心して暮らせるコミュニティづくり

○青少年の健全育成に努めます

●福祉充実と子育て支援に全力投球

○保育待機児童問題の解決に取り組みます

○介護支援と認知症対策を推進します

○高齢者と障がい者の見守りを進めます

川里はるじ

自民党公認

かわさと

無所属

声を形に。

私はしがらみにとらわれず、若い力と行動力で果敢に取り組んでいきたい。夢と希望の溢れる小平市の実現に向けて、全力で頑張ります。

磯山りょうの4つの約束

約束1 子育て ●第3子以降への支援制度の創設 ●幼児教育の無償化の拡充 ●オリンピック開催に合わせたスポーツ振興 ●待機児童解消、不妊治療助成の拡充

約束2 地域振興 ●《小平版まちの駅》創設 ●西武新宿線の立体交差化、他路線乗入れ ●農地の計画的な保全と商店会の活性化 ●ふるさと納税の特産品贈呈

約束3 安全・安心 ●見守り(防犯)カメラの設置 ●農福連携による障害者雇用の創出 ●地域防災・防犯ネットワークの強化支援 ●認知症対策、安全安心条例の制定

約束4 行財政改革 ●自主財源の確保のため広告収入の向上やふるさと納税の活用 ●公共施設の更新は機能充実を目指し統廃合を計画 ●次世代にツケを残さないための財政運営

●観光まちづくり振興プランの策定 ●特別支援学級でのタブレットの活用 ●ご当地ナンバープレートの導入 ●インセンティブ予算の導入 など

●私達も推薦します

愛知県尾張旭市出身。愛知県立旭野高校卒/早稲田大学商学部中退。松本洋平衆議院議員秘書として政治の現場を経験。市民と政治のパイプ役として4年間を過ごす。趣味はサッカー、バイク、ドイツゲーム、登山。現在1期。花小金井南町在住。

主な役職 生活文教委員会副委員長 まちづくり検討特別委員会など 地域活動 せいふ通り商店会/青年会議所 小平商工会9支部・青年部など 家 族 妻、長男(0歳児)の3人家族

自民党公認

磯山りょう

いそやま

35歳

完全無所属 新人候補

高齢者は支援・年金で悠々自適、若者や若い家庭はギリギリ生活

●若者と若い家庭を支援する市政へ

①若者ローン (商工農業者向け貸付の若者バージョン)(0歳未満)

②非正規労働者生計保護 (二段上乗せしステップアップ)

③市営増活倶楽部開設 (独身者向け常設店舗、飲食可、4000坪の若者仕懸)

④緊急お泊り保育園 (0〜2歳児お預かり)

⑤子育て向う100軒両隣隣り (近所100軒が子育て応援、応援者は市登録、健康無料)

⑥学童小1ルール (1年生はまだ幼いから細かなルールを自治会・保護者が作る)

⑦就学総合助成 (親の貧富の差と子供の学歴の差にしない)

ろうあ者は小平市役所職員採用試験を受験できない(身障者枠も)

●誰にも平等な市政へ変えます

障害者が損する市政は許さない

社会に巣立つ若者が、受験資格条項「口述による面接」に対応できず、方に対応できず、職員採用試験を受けることができませんでした。

パソコン、スマホ、タブレットのコミュニケーションで、時代に、耳が聞こえないから、口が利かないから受験させない。不公平だと思いませんか？若者の夢を、砕く制度はこのままにしておけない(私は怒っています。誰にも平等にチャンスがある街、夢を実現できる街、小平をそんな街にします。

●プロフィール 東京都東大和市生。法政大学経済学部卒。都立工業短大機械科卒(現間合先：首都大学東京)。民間企業で基礎研究・品質保証・営業企画を担当し気配りで反対者を賛同者に変える力を培いました。現在はボランティア活動で社会へ恩返中。認知症サポーター・見守りボランティア・福祉住環境コーディネーター です。 空手・手話・救急救命候補者へ渡される選挙費用(税金)は1円も受け取りません。税金は若者支援に使って欲しいからです。

古川徹

ふるかわ とおる

無所属 68歳

教育一筋42年の現場経験と人脈を活かし、熱きボランティア魂で小平の教育再生に全力投球!!

子どもたちの安全のため学校の環境を整備

● 校庭、プール、給食食材の放射線量測定など実施

● 校内放送と連動した緊急地震速報機の整備

● L字型2脚机を地震に強い四脚机に交換中

● 避難所となる全小・中学校への大型自家発電機の導入決定

● 小学校通学路への防犯カメラ設置 ● 各校備蓄食料を1週間分に

● 昇降口などの窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付など

地域総ぐるみの学校支援で子どもの成長を応援

● コミュニティ・スクールの推進 ● 部活動時の自転車利用の再開

● 放課後子ども教室等の充実 ● 青少年活動の充実支援ほか

元気で充実した人生づくり

● 健康長寿社会実現を目指して市プロジェクトチームを立ち上げ

● 健康ウェルネスシティを推進しウォーキングコース開発・表示板等設置

● 健康増進や世代間交流のためエクササイズ公園の実現

● 世代をつなぐ交流事業の展開など

安全・安心なまちづくり

● 警察/市/関係団体の連携強化

● 自転車マナー教育とルール遵守

● 同報無線を防犯などにも活用

● 災害時に役立つ防災訓練の実施

● 学校の避難所運営マニュアル作成

● 体験的、実践的避難所訓練で炊き出し/宿泊/健康管理など学ぶ

プロフィール 東京学芸大学助手から教職へ多摩地区公立小学校校長(3地区)小平市教育長(2期)東京都教育委員会(2期)東京都生涯学習審議会委員(3期)東京学芸大学客員教授 地方教育行政功労者として文部科学大臣表彰 小平市議会議員

私達も推薦します

荒木 聡 小野 昌子 小池 貞雄 堀内 敏宏 吉田 昌子 鷲山 恭彦

由季 [元小平市立小学校 PTA 連合会会長] 奈保子 [弁護士] 昌子 [元小平第四小学校支援コーディネーター] 貞雄 [元小平市教育委員/元株式会社プリズン(役員)] 勇 [少年野球コーチ/元青少年対策学園東地区委員会会長] 敏宏 [元小平市教育委員/元 NHK 解説委員] 昌子 [元小平市教育委員/モンテリオールオリンピック金メダリスト] 恭彦 [元東京学芸大学学長]

坂井やすのり

さかい やすのり

無所属

(この選挙公報は、小平市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。)

小平市議会議員選挙選挙公報

平成27年4月26日執行

(選挙すべき議員の数28人)
小平市選挙管理委員会(6)

応援します

山口 二郎 法政大学教授
福嶋 浩彦 元議員市長
藤仲 ひとみ 保健作家「ハッ所村ラフディー」
幸 潔玉 愛知県別府市研究所 東京代表
中川孝枝子 作家
長谷川 敬 建築家
馬場 政孝 中央大学名誉教授
石川 のり 元小平市議会議員
苗村 洋子 元小平市議会議員
岩本 ひろ子 小平市議会議員

決意

人の暮らしにとって大事なものが残っているのは、
国でも東京都でもなく地域に住む市民です。
私は、これまで反対や批判だけでなく
市民とともに考え提案する議会活動をしてきました。
人のつながりの中で小平を元気にしていきます!

プロフィール

■1962年札幌市生まれ
■84年藤女子大学卒業
金融会社(札幌支店)勤務
■89年〜フリーランスで
編集・ライター・校正業
■97年市立小川保育園
クラス役員
■99年東京都恩賜児童
の行動に関する協議委員
■2002年小平一小平PTA
本部役員
■07年市議会議員初当選
■11年2期目当選
■配偶者、子ども(五
中出身)の3人家族
■ボランティア:
DV防止、福島の子
どもたち保護など
■小川町1丁目在住

3つのルール

政治を生活の道具に
1議員は交代制(ローテーション)
2議員報酬は市民の政治活動資金に
3選挙はカンパとボランティアで

大事なこと

市民が主役のまちづくりを!

子育て・介護を地域でささえます

●安心して預けられる保育施設を増やし子育てを応援します
●認知症対策・医療・介護の連携で高齢者と家族を支えます
●空き家や公共施設を活用して地域の交流の場をつくります

まちづくりは人と環境優先で!

●駅前整備や道路建設など都市計画に市民の声を反映します
●樹林などの公有地化をすすめる小平の緑を守ります
●公共交通の空白地域をなくし、高齢者や障がい者が外出しやすくなります
●地域で憲法を学び平和と人権を守ります

議会改革をすすめる信頼される議会を

●議会基本条例を話し、市民の声を聴く議会をつくります
●市民共同発電所の支援や蓄電システムへの導入です
●太陽光など再生可能エネルギーを地域に広げます

脱原発 地域からエネルギーシフト

●市民共同発電所の支援や蓄電システムへの導入です
●太陽光など再生可能エネルギーを地域に広げます

日向みさ子

検索 @hinatamisako
http://hinata.seikatsusha.me/

小平・生活者ネットワーク

日向みさ子

安倍自民・公明政権が今国会で成立をねらう

海外で「戦争する国」NO!

憲法生かし、市民の暮らし第一。

実現しました

認可保育園新たに14園建設

家庭ごみの無料回収を継続

みなさんと力を合わせ実現をめざします

公契約条例と住み暮らし
リフォーム助成の実現

小川駅西口地区の再開発、まちづくりは住民の知恵と同意で

歩道・生活道路の整備で安全なまちに

国保税・介護保険料、利用料・高齢者の医療費負担の軽減

若さと行動力で全力!

●1978年10月生まれ ●仲町保育園、小平六小、小平二中、小金井工業高校(電気科)卒業 ●白十字病院・東京土建小平支部勤務 ●2011年小平市議会議員当選 ●趣味…映画鑑賞・独楽回し

日本共産党

ほそや正

ただし 36歳

あぶないを安心、安全に!

小さな声から政策実現!

20%のプレミアム付き商品券を発行へ

市独自の成人用肺炎球菌ワクチン助成をさらに継続

議会改革推進委員長として議会基本条例を成立

アカシア街路樹を丈夫な「天の川」と呼ばれる桜の木に植替え

実現しました!

全小中学校にエアコンを設置

あぶかわ浩の挑戦!!

●犯罪から子どもを守るため、市内全小中学校の通学路に防犯カメラを設置
●小川駅西側の開かずの踏切り対策の前進
●待機児童ゼロの実現へ、国や都と連携し認可保育園のさらなる充実をめざす
●高齢者や障がい者にやさしいバリアフリー社会をめざす

私たちが推薦します

公明党代表 山口 なつお
経済産業副大臣 高木 陽介
参院議員 政治評論家 森田 実
竹谷 とし子

【略歴】●1960年11月18日、秋田県大館市生まれ●秋田県立大館鳳鳴高校、創価大学法学部卒業●宅地建物取引主任者●建設不動産業を経て、電子機器トップメーカーのお客さま相談室長として務める。2007年4月、小平市議会議員に初当選。現2期●議会改革推進特別委員長。公明党北多摩支部支部長

あぶかわ浩のホームページはこちら

ママがやらなきゃ変わらない!

女性として、母親として、保育士として、子育て世代の代弁者として、自ら行動し、社会を変えようと決意しました!

なかえ みわ(中江美和)の決意

子育て支援

待機児童解消に向け、小規模保育室・認定こども園の設置の促進、保育の質の向上に取り組み、子育て環境日本一をめざします。
●学校施設の安全を点検し、安全でおいしい給食、食育の充実を促進します。
●スクールソーシャルワーカーを全ての小・中学校に配置し、子どもの貧困、児童虐待を防ぐ教育現場を確立します。

福祉

●認知症ケア体制 高齢者見守り体制を拡充し、24時間体制で支える「地域密着型サービス」をすすめます。
●誰もが安心して利用できる介護をすすめます。
●障がい者の安定した雇用が図られるよう一般就労を支援します。

まちづくり

●保育園・小学校・図書館・公民館を合築した公共施設。
●学校通学路、商店街に防犯カメラを設置し安心安全の防災、防犯のまちづくり。
●避難道路・広場の確保 災害時に自力では避難できない方への援助、子ども・女性・高齢者・障がい者の視点からの避難所の確保を図ります。
●ごみ収集無料を堅持します。

平和・人権

●憲法の理念を遵守し小平市の平和行政を推進します。
●脱原発社会をめざします。
●障がい者の参加と平等を基本理念としたノーモライゼーション社会をめざします。

わたしも応援しています

小平市長 小林正則
社民党副党首 参議院議員 福島みずほ
小平市議会議員 常松大介

なかえみわのあゆみ

●1979年10月5日生まれ(35歳)
●日本女子大学附属高等学校卒業
●日本女子大学 家政学部 児童学科卒業
●日本女子大学大学院 家政学研究科「児童学特論」単位取得
●小学館アカデミー(保育園)にて保育士として勤務
●資格:保育士、幼稚園教諭一種、ホームヘルパー2級
●家族構成:夫、娘(5歳)

下記の期間で期日前(不在者)投票を実施しております

期日前(不在者)投票所

至 国分寺駅

期間

4月20日(月)~4月25日(土)

時間

毎日 午前8時30分~午後8時

至 西武新宿線

※開設期間にご注意ください。

至 西武有楽町線

※開設期間にご注意ください。